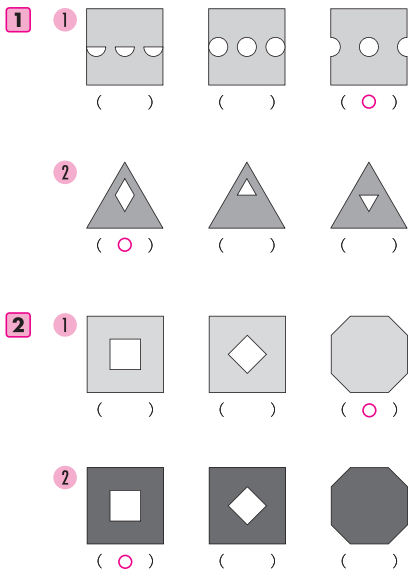


第1回

答え

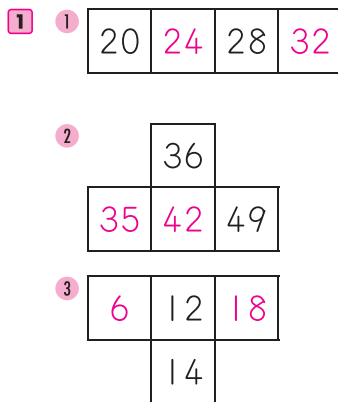


考え方

- 1 折り紙を折ったときの状態，一部を切り落としたりした状態，さらにそれを広げたときの状態を考える難しい問題です。わからない場合は，実際に紙を折ったり切ったりして確認しましょう。
- 2 折り紙を2回折っているため，大変難易度の高い問題です。まず，「もう1回 おる」の図ではどこが切り落とされるのかを考えましょう。そのあと，「おる」の図ではどこが切り落とされるのかを考えます。  
折り目を対称の軸として線対称な形になる，ということを理解し，利用するのは難しいことです。現段階では，実際に紙を折ったり切ったりして正解に辿りつければよいでしょう。

第2回

答え



2 なつき

考え方

- 1 数の並びを見て，何の段かを考えます。  
① 20と28を見て，4の段だとわかるとよいでしょう。難しい場合は，いくつずつ大きくなる決まりになっているのかを考えましょう。  
② 49を見て，7の段だとわかるとよいでしょう。  
③ 答えが12になる九九は複数あるので，12だけでは何の段かはわかりません。そこで14に注目します。14のある行が2の段である場合と，7の段である場合を調べて，12との位置関係が正しいのはどちらかを考えます。
- 2 九九にないかけ算は，次のように工夫して計算します。  

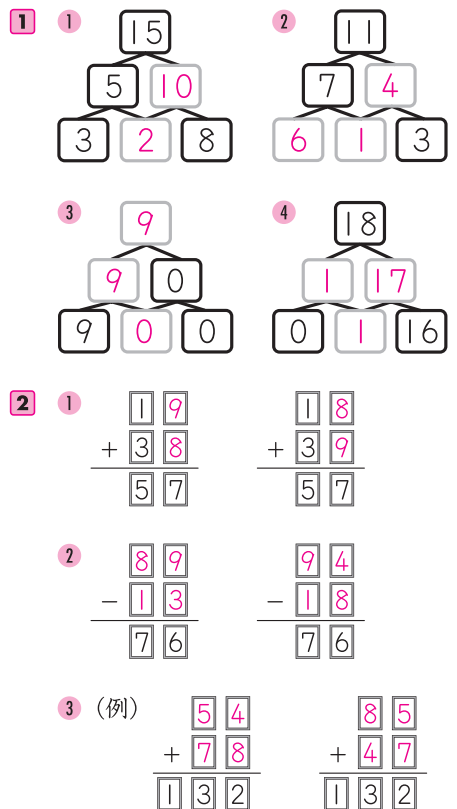
$$2 \times 27 = 2 \times 3 \times 9 = 6 \times 9 = 54$$

$$24 \times 3 = 8 \times 3 \times 3 = 8 \times 9 = 72$$

$$18 \times 5 = 9 \times 2 \times 5 = 9 \times 10 = 90$$
 戸惑っている場合は，第25回でやったことを思い出させてあげましょう。

第3回

答え



考え方

- パズル要素のある問題です。楽しみながら取り組めるとよいでしょう。あてはまる数がすぐにわかるようになることが目的ではありませんので，試行錯誤をしながら，いろいろな数をあてはめて考えてみましょう。
- ②では，1つの筆算で同じカードを2回使えないことに注意しましょう。例えば，②ではすでに7のカードを使っているので，「97 - 21」とすることはできません。

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



Z会の本



かっこいい小学生になろう